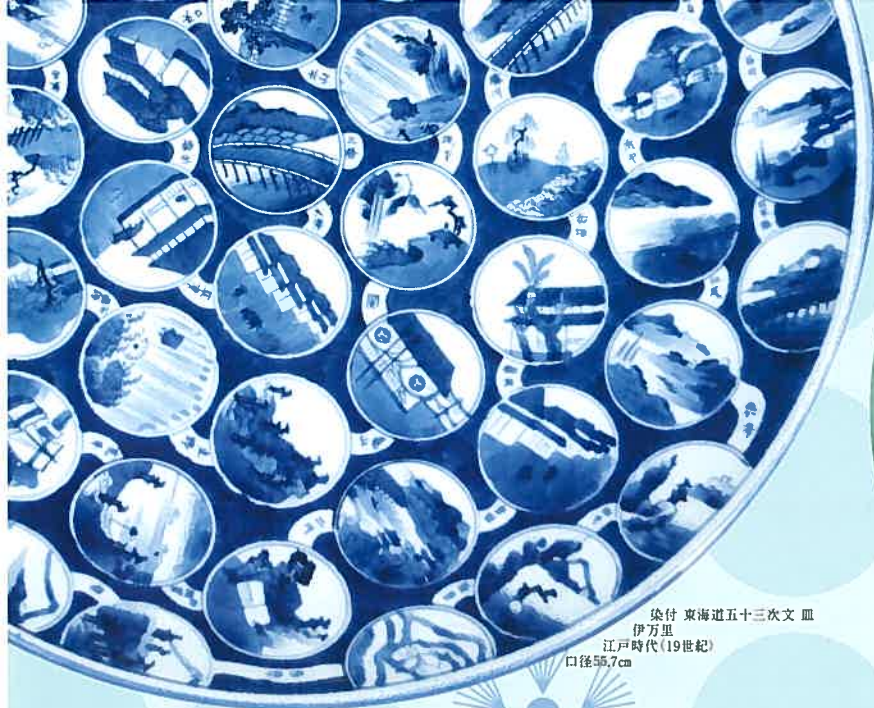


Colors of Ko-Imari especially Blue and white,  
Blue glaze and Celadon glaze

青磁染付 樹鳥文 葉形三足皿  
伊万里  
江戸時代(17世紀後半)  
口径28.0cm



染付 東海道五十三次文 皿  
伊万里  
江戸時代(19世紀)  
口径56.7cm



# 古伊万里の「あを」

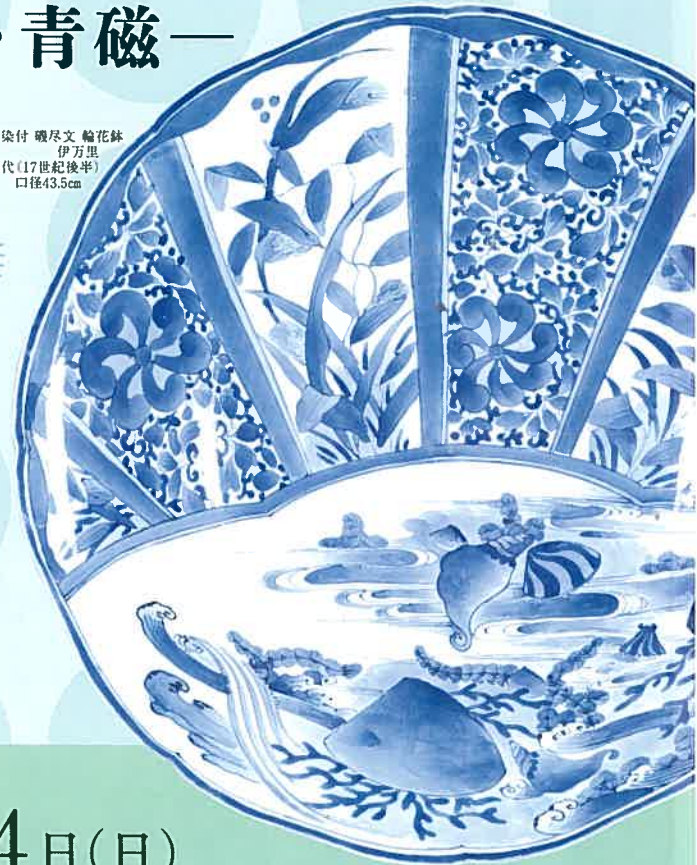
— 染付・瑠璃・青磁 —

瑠璃釉 壺形瓶  
伊万里  
江戸時代(17世紀中期)  
高31.5cm

瑠璃釉染付 網干文 瓶  
伊万里  
江戸時代(17世紀中期)  
高27.0cm

青磁 壺形瓶  
伊万里  
江戸時代(18世紀)  
高25.2cm

染付 曠尽文 輪花鉢  
伊万里  
江戸時代(17世紀後半)  
口径43.5cm



会期 2023年7月7日(金) - 9月24日(日)

10:00 - 17:00 (入館受付は16:30まで)

※毎週金曜・土曜は10:00 - 20:00 (入館受付は19:30まで)

月曜・火曜休館

※7月17日(月・祝)・9月18日(月・祝)は開館。

入館料 一般1,200円 / 高大生500円 ※中学生以下は入館料無料。

注意 ●ご来館の前に必ず当館ホームページにて最新情報をご確認ください ●会期や開館時間等は予告なく変更となる場合がございます。また、入場および観覧に際し、制限・制約やご協力をお願いする場合がございます。



TOGURI MUSEUM OF ART

戸栗美術館

〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-11-3 TEL 03-3465-0070

<http://www.toguri-museum.or.jp/>

当館ホームページ

@toguri\_museum

@toguri\_museum



# 古伊万里の「あを」 2023年7月7日(金) - 9月24日(日)

— 染付・瑠璃・青磁 —

「あを」とは主に青、緑、藍など広い範囲の色を指す古語。江戸時代に作られた伊万里焼の「あを」の装飾には、青緑色の青磁釉、藍色の瑠璃釉などの色釉、青や緑の上絵具、白い素地に青色の文様を施す染付の呉須絵具などが挙げられます。特に、染付の青色の技法は、草創期にあたる17世紀前期から技術を研鑽し続け、江戸時代が終わるまでの約250年を通じて豊かな表現がみられます。絵具の精製技術の向上や当時の需要者層の流行に則った色調の変化が見られることから、染付の青色はその時代を映す鏡ともいえるでしょう。

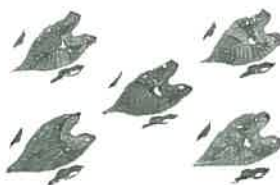
今展では染付の青色を中心に瑠璃釉の藍や青磁釉の青緑、上絵具の青や緑といった「あを」の変遷をご紹介します。時の流行や技術の発達とともに変化する古伊万里の「あを」をご堪能ください。



青磁瑠璃釉 輪花鉢  
伊万里  
江戸時代(18世紀前半)  
口径19.7cm



染付 葡萄文 皿  
伊万里  
江戸時代(17世紀後半)  
口径18.7cm



染付 芋葉形皿  
伊万里  
江戸時代(17世紀後半)  
口径13.5×13.3cm



色絵 布袋文 皿  
伊万里(古九谷様式)  
江戸時代(17世紀中期)  
口径34.5cm

## 展示解説

無料 入館券をお求めの上、  
ご自由にご参加ください

### 『古伊万里の「あを」 — 染付・瑠璃・青磁 —』の見どころ

2階展示室にて、主な作品の見どころをご紹介します。  
7月17日(月・祝)・9月9日(土) 各日14:00~(約45分) 予約不要

### 古伊万里入門

古伊万里鑑賞をより楽しむための入門解説です。陶片に触れていただきながら、陶器と磁器の違いから、江戸時代の伊万里焼の作り方や様式変遷といった伊万里焼の基礎を解説いたします。当日、ご参加の方に特製資料を贈呈いたします。

8月12日(土) 14:00~(約45分) 予約不要

※2階ロビー『伊万里焼の作り方』と第3展示室『江戸時代の伊万里焼—誕生からの変遷—』での解説です。当日『古伊万里の「あを」—染付・瑠璃・青磁—』の解説はございません。

## ラウンジ& ギャラリー・トーク

### 『『Japan Blue』と古伊万里の青』

前半は1階ラウンジにて「Japan Blue」に繋がる幕末の青色の流行と伊万里焼の染付の青との関連を概説し、後半は2階展示室にて展示解説を行います。

7月24日(月) 14:00~(約120分) 要事前予約/先着30名様  
※終了後は午後5時まで展覧会をご鑑賞いただけます。

参加費 一般1,500円(税込/入館券を別途お求めください)  
年間パスポート会員1,200円(税込)

予約サイトにてお申し込みください

<https://airrsv.net/toguri-reserve/calendar/>



【受付開始】  
7月7日(金)  
10:00~

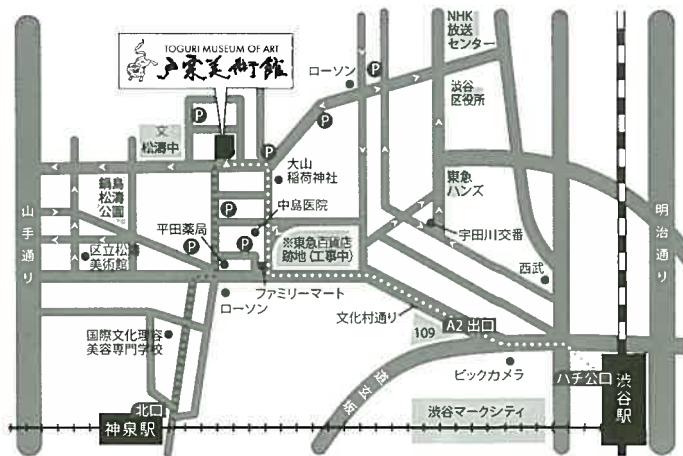
同時開催

### 第3展示室 江戸時代の伊万里焼 — 誕生からの変遷 —

江戸時代初頭に誕生した伊万里焼は、技術の発展や時代の変化に合わせて様式も移り変わっていきます。年代毎の様式の変遷を追いながら江戸時代の伊万里焼を通観いたします。

### 1階やきもの展示室 望月優 真希 二人展 伝統技術の可能性

一級技能士望月優と伝統工芸士望月真希が九州のやきもの産地である有田や波佐見で学んだ、古くから守られ培われてきた伝統技術の型打ち、轆轤、染付、イチン技法などを活かして、磁器土草陶石を駆使した色んな表現に挑戦いたします。また伝統技術を活かしながらも今の生活スタイルにあう食器も提案いたします。



← 方通行 → 駅からの徒歩道順 P—コインパーキング

### 次回展 『伊万里・鍋島の凹凸文様』

2023年10月6日(金) - 12月21日(木)

線彫りや型による浮き文様、透かし彫りなど繊細な凹凸文様の伊万里焼や鍋島焼の作品約80点を展示いたします。

交通: 渋谷駅八子公口より徒歩15分/地下鉄A2出口より徒歩12分  
京王井の頭線 神泉駅北口より徒歩10分

※当館には駐車場はございません。近隣のコインパーキングをご利用ください。